



# 令和5年度OTAキャリア教育プラン

～たのしいをずっと チャレンジをもっと なりたい自分へ 1UP～



## 【学校教育目標】 一人一人が主人公 ～共に学び、共に育つ～

児童生徒が自分の力を最大限に発揮し笑顔で生活できるよう、地域に根ざした教育と個に応じた指導により、自立と社会参加を目指して一人一人の「生きる力」を育てる。

### 【目指す児童生徒像】

- 【あかるく】 明るく挨拶ができる子ども
- 【しなやかに】 自分で考えて行動できる子ども
- 【たくましく】 夢に向かってチャレンジできる子ども



### 【本校におけるキャリア教育目標】

- 一人一人が「なりたい自分」を目指す力を育てる。
- 自ら考え「自分の役割」を果たそうとする意欲や態度を育てる。

### 【重点努力目標】 キャリア教育の推進

- 「社会に開かれた教育課程」の取り組み(OTA ぶどうプロジェクト)
- 地域と連携した系統性のあるキャリア教育の推進
- 社会人講師による地域の特色を生かした作業学習
- 生涯学習への意欲を高めるスポーツ・文化芸術活動の充実
- あいさつの励行

### 【進路指導部方針】

「本物に触れながら学ぶ」体験を積み上げることで「生活」や「働く」という意識を高め、地域での自立と社会参加をイメージする力を養い、キャリア形成を図る。

## 各部キャリア教育目標

### 授業の充実：日々の教科等の学習を通じて「なりたい自分」を目指す

#### 小学部

- 日々の学習をとおして好きなこと、得意なことを知る。

#### 中学部

- 日々の学習をとおして将来やりたいことややりたいものを考える。

#### 高等部

- 日々の学習をとおして夢や希望の実現のために必要な力を身につける。

### 様々な体験を通して、自分でできることを増やす

- ・着替え、食事などの基本的な生活習慣を身につける
- ・身近な人とかわり、自分の気持ちを伝える
- ・学級での役割や家での手伝いに取り組む

### 考えたり選択したりして、肯定的に自己理解する

- ・自分の良さや、やりたいことが分かり、それを生かそうとする
- ・自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりする
- ・基礎的な知識や技能を身につける

### 自分と向き合い、なりたい自分へ向かう

- ・自己の適性や能力を知りそれを生かして行動する
- ・自らの思考や感情を律し、他者と協力して行動する
- ・状況を判断し、自分から行動するために、知識や技能を高める

(1)各教科等の年間指導計画との関連付け：「求める力」を年間指導計画のねらいに記載する。

(2)いばらきキャリア・パスポート：特別活動を中心に、日々の学習状況や自身の変容、成長を教員、保護者と対話的にかかわりながら自己評価し、12年間引き継ぐ。

## 体験の充実：「本物に触れる学び」を通じて、実体験に基づく喜びを味わう

#### 小学部 お仕事体験

- ほめられる、認められる経験を重ね自分の役割を果たす喜びを味わう

#### 中学部 職場体験学習

- 将来への関心を高め人に役立つ喜びを味わう

#### 高等部 インターンシップ

- 自己の適正について考え、働くことの喜びを味わい、自ら進路選択をすることができる。

1年生「知る」

2年生「挑む」

3年生「選ぶ」

自立と社会参加

各部体験学習（お仕事体験、職場体験学習、インターンシップ）の評価：「求める力」を評価基準とした内部評価、外部評価によって個に応じた成果や課題を明確にする。